

「音楽科」シラバス

教科の目標	① 生涯にわたって音楽に親しむ資質・能力の育成 ② 試行錯誤を繰り返し、音楽表現を追究する生徒の育成		
評価について	<p>① 知識・技能 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表しているかを評価します。</p> <p>② 思考・判断・表現 音楽から感じ取ったことをもとに、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽から感じ取ったことをもとに、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽のよさや美しさを味わって聴いているかを評価します。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしているかを評価します。</p>	学習の進め方	<p>(1) 音楽活動の楽しさを体験しながら、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かにしようとする態度を身に付けていきます。</p> <p>(2) 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取ったり、基礎的な表現の技能を身に付けたりして、創意工夫して表現する能力を身に付けていきます。</p> <p>(3) 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞しようとする態度を身に付けていきます。</p>

3年間の学習内容

	第1学年	第2学年	第3学年
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ○二部合唱の響きを味わって歌おう ○音楽の特徴から情景を想像しよう ○混声三部合唱の響きを生かして歌おう 	<ul style="list-style-type: none"> ○曲想を感じ取り、声部の役割を理解して、表現を工夫して歌おう ○奏法の違いによる音色の変化を感じ取ろう ○豊かな合唱表現を工夫しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○曲想を感じ取り、工夫して表現してみよう ○歌舞伎の魅力を味わおう ○オペラの魅力を体感しよう ○響き豊かな合唱表現を追究しよう
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ○混声三部合唱の響きを生かして歌おう ○詩の内容を生かした表現をしよう ○表現したいイメージをもち音楽をつくろう ○曲想を感じ取り、曲のよさや美しさを味わおう 	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな合唱表現を工夫しよう ○オーケストラの豊かな表現を味わおう ○鍵盤楽器の響きを味わおう 	<ul style="list-style-type: none"> ○響き豊かな合唱表現を追究しよう ○グループアンサンブルを楽しもう ○総合芸術のよさや魅力を味わおう
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の伝統音楽のよさを感じ取って、そのよさを味わおう ○曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫しよう ○卒業・進級の喜びを歌で表現しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ジャズ音楽の響きを味わおう ○箏の音色や奏法の特徴を生かして、構成を工夫して音楽をつくろう ○卒業・進級の喜びを歌で表現しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りの音楽に耳を傾け、サウンドロゴをつくろう ○卒業の喜びを歌で表現しよう

